

地下鉄丸ノ内線中野新橋駅

新駅舎とエレベーター設置。 平成26年6月完成を目指し、準備工事開始!

避難通路見学に引き続き、同日午後7時から本妙寺で新駅舎建物の説明会がありました。先ず、施工者側から計画概要の説明があり、新駅舎は地上3階、地下2階、高さ13.60m。今年4月からの準備工事を6月に終え、7月から本格工事着工、工期約24カ月、竣工平成26年6月末日(いずれも予定)、地下駅ホームまでのエレベーター設置。『中野新橋にふさわしい心から喜ぶような駅にしたい』と説明を終えましたが、出席者からさまざまな意見が出されました。「駅舎正面がガラス張りになっているが、地震などで割れたり落下する危険性はないのか」「これまでの工事に伴う騒音はとても我慢できるものではない。これからの工事の防音対策はどうなっているのか。また駅冷房はけっこうだが、3階に設置されるクーラー室外機の騒音はどれくらいなのか」「私は電動車いすを使っていて走行は楽だが、足の弱い人が改札口をくぐりエレベーターを使って反対側のホームに行くまで水平距離で約80mもある」「視覚障害者などの安全対策は単に誘導ブロックがあれば良いというのではなく、もっと工夫すべきだ」「駅舎のガラス張り部分にアルミの棒状のものが素材として使われているようだが、周りの家屋に反射しないのか」等々。説明会では設計者が不在のせいもあり、必ずしも明確な答えが返ってきませんでした。最後に佐野区議より「今後の説明会でも今回のように不明確な回答があったら、地域の皆さんが不安になるだけだ。今回で説明会を終えると言うことではなく、このような場を今後も開き、皆さんの意見に真剣に耳を傾けて欲しい」と述べ、散会しました。



▲中野新橋の新駅舎イメージ図

佐野れいじのホームページ <http://www.sanoreiji.jp> 随時更新中、ご覧ください。

佐野れいじ

検索

でアクセスできます。 ◎メールアドレス:officesano@sanoreiji.jp